

# 広報 ふだい 4

No.575



普代中学校入学式(4/6)



さあ、  
新たな春を  
笑顔で歩もう！



普代児童館入園式(4/9)

村内の入園・入学式



普代小学校入学式(4/7)

<b>主な内容</b>	深渡村長の施政方針演述 .....	2～9	議会だよりNo.111（3月定例会） .....	14～21
	村の話題、村内の人の動き .....	10～11	声・お便り、イラスト展、くらしの情報 .....	22～25
	みんなのひろば .....	12～13	堀内小・黒崎小閉校記念式典 .....	26～29

# 22年度の地球村づくり始動

# 希望の郷土目指して邁進!

まい しん



平成22年第2回村議会定例会が3月2日から5日までの4日間開かれ、22年度の予算など27議案が原案通り可決されました。

初日の施政方針演述で深渡宏村長は「地域資源を活かした特色ある村づくりを進めます」と所信を表明。村政全般と具体的な考えを明らかにしました。

今月は、不況が続く厳しい中、逆風を乗り越え、希望の郷土を目指すための施政方針演述の主な内容や、予算などについてお知らせします。

## 課題解決に全力

世界規模での金融危機、経済不況が急速に進み、深刻な社会情勢が続いています。企業の倒産は雇用不安を深刻化させ、景気の冷え込みを誘発。さらには地域経済にも大きな打撃を与えています。今まさに「負の連鎖」に歯止めがかからない状況です。

村内経済を省みますと、秋漁も過去に経験のない大型クラゲの大発生により、定置網での操業、イカ釣り漁船などへの影響は甚大で、さらには原油価格の高騰によるワカメ養殖や、コンブ養殖生産にも影響をもたら

らしました。

とりわけ本村の特産品であるすき昆布の製造では、生産者が生産意欲を失い、加工を中止する漁家も多く出ており、漁業生産者、漁業協同組合、行政が一体となり漁業の再生に取り組みなければなりません。

幸い県が県北沿岸振興を打ち出し、地域格差の解消に取り組んでいますので、これらと連携して諸課題の解決に向け全力で取り組んでまいります。

また、沿岸域は、津波常襲地帯であることから、過去の教訓を生かし

安心して暮らせる村づくりに欠かせない消防団



た津波対策が重要です。「普代村防災計画」、「普代村地域安全・安心促進基本計画」に基づいた各種対策に取り組む「安心して暮らせる村づくり」に一層努力します。

地方自治体を取り巻く環境は、新政権のもとで大きな転換期を迎えています。本村でも、財政の健全化など山積する課題に適切に対応しながら、新たな時代に対応できる「地域資源を活かした特色ある村づくり」・「北緯40度東端の地球村」構想実現に力強い取り組みが必要と考えています。

村民の皆さまの一層のご支援とご協力をお願い申し上げます。  
(次ページから主な施策を紹介)

## 方針 1 人を育て、人を活かす

学校教育、幼児教育、社会教育の振興を図り、地域リーダーの育成、芸術文化、スポーツ活動の振興、後継者対策などに取り組みます。

### ゼロ歳児の保育を実施

小学校統合は教育委員会を中心に進められ、鳥茂渡小学校は、普代小学校に統合し3年が経過。大きな問題もなく過ぎました。

今年4月からは、堀内小学校、黒崎小学校を普代小学校に統合し、1村1校でのスタートとなります。統合校の普代小学校は災害対策、安全確保などを考慮し、耐震補強等工事を完了しました。子どもたちが良い学習環境で勉強できるよう今後も対応します。

近年学校安全体制を目的とした、「スクールガード」による児童生徒の登下校時の見守りなど、ボランティア組織などの活動が活発です。村民の皆さまが各種ボランティア活動へ積極的に参加いただくよう呼び掛けていきます。  
幼児教育では、ふれあい交流セン

### 村独自の奨学金を創設

ターで実施している児童館入園前幼児の子育て支援事業を、増築する児童館で受け入れるとともに、ゼロ歳児の保育を実施し、保育園化、認定子ども園化を目指します。

高校教育では、通学費負担など経済的な理由により教育を受ける機会が制限されることがないよう、「普代村育英奨学金」を設置するなどして支援を行います。

さらに社会教育の充実・地域のリーダーの育成、生涯学習の充実を図りながら、心豊かな人生を過ごし心身共に健康で充実した生活ができるよう、ふれあい交流センターなどを活用し芸術文化、スポーツを楽しむ機会を提供します。

なお、文化財保護活動の一貫として、昨年より取り組んでいる「鶴鳥神楽の記録保存事業」にも引き続き

### 小・中学生の医療費無料

取り組みます。

少子高齢化、後継者対策については、全国平均を上回るスピードで少子化が進む本村では、産業や社会活動を支える後継者不足、また経済不況の中で雇用不安が深刻化しています。第一次産業への取り組みを強化することが、解決につながるものと考え、引き続き努力します。

また、将来の担い手となる小学生、中学生の医療費の無料化を図るとともに、併せて就学前の児童につきましても無料化を拡大し子育て環境の整備を行います。

22年度の村政の基本方針は新普代村総合発展計画を基本に「人材育成」「地域振興」「環境整備」「住民参画」の4本柱で取り組みます。



農林水産大臣表彰を受賞するなど品質の高い村の乾シイタケ。生産拡大、後継者育成を図ります



3月に完成した「すき昆布レシピブック」。コンブを使った新たな商品開発にも取り組みます



春と秋の年2回行われる「クリーンアップ大作戦」。環境を守り、ごみを出さない対策も進めます



昨年の総合防災訓練。防災意識の啓発と住民でつくる自主防災組織の確立を目指します

## 方針 2 知恵と努力で資源活用

県営農地開発事業の利用、太田名部漁港の整備、農林業の振興を図り、意欲ある担い手への支援、商工業・観光・グリーンツーリズムの推進、くろさき荘の民間経営の模索などを進めます。

### 意欲ある担い手を支援

県営農地開発事業の農地利用は、従来の耕地のほか未耕作地約26<sup>ヘクタール</sup>を岩泉町の農業振興公社へ貸し付けし、飼料作物の作付けを行っています。今後も利用拡大を図ります。

下閉伊北区域農用地総合整備事業では、推進品目として取り組んでいる雑穀、豆類は、年々栽培面積、生産量も伸びています。さらに今後を見定め栽培面積の拡大、商品開発など模索します。また、村内建設業者が農業部門に参入し雇用の創出など成果を上げていますので、引き続き支援します。

林業の振興では、椎茸など特用林産物の生産拡大、産地情報の発信を強化し、意欲ある担い手に対しては、経営、生産対策などの支援を関係機関と連携して行い、産地力の強化に努めます。県の「乾しいたけ品評会」では、団体の部で入賞、個人の部で

も多数入賞しています。今後も生産拡大、後継者育成に取り組みます。

### すき昆布のレシピ作成

水産業をより安定的に発展させるため、漁港施設などの基盤整備や拠点漁港の太田名部漁港整備を進め、関係機関との連携を図り荷捌施設の整備を視野に基本構想の作成時期の検討を進めます。

多様化する消費者ニーズを的確に捉え、産学官（産業界・大学・行政）連携の充実を図り、市場開拓や流通に至る総合的な支援に努めます。特に「すき昆布」は、近年諸条件悪化に伴い生産量が激減している中、新たなレシピや商品の開発・提案を行い消費・販路の拡大を図ります。また、「普代村こんぶ饅頭」「昆布堆肥」などの再資源活用にも継続して取り組みます。

磯資源の高度活用は、引き続き漁業協同組合や漁業関係者と連携をとをし、民間経営希望者を引き続き捜します。経営者が見つかり次第、特別会計を打ち切ることや、見つからない場

## 方針 3 快適な生活環境を整備

「ごみの減量化対策、自主防災組織の確立や防災対策、道路網の早期整備を進め、医療体制の充実、国民健康保険税の引き下げなど安心できる暮らしを実現します。

### 生ごみ処理器購入助成

自然環境の保全と活用では、村民の皆さまに自覚と行動を促し、山を豊かに道路や川をきれいに、海を大切に運動を進めます。年2回の「クリーンアップ大作戦」

の継続や、ごみの減量化対策を行い、きれいな環境づくりに努力します。また、ごみ減量化対策強化のためコンポストや電動生ごみ処理器の購入助成を行い、資源ごみリサイクルを実施している4団体への支援助成の拡大を図ります。

陰の力となっているボランティアのごみ拾いや、道路脇への花植え、プランターの設置、手入れなどに対

りながら、コンブ残渣などの徹底給餌による天然及び移植ウニの増殖を図り、アワビなどの蓄養の可能性、水産資源の動向調査の実施による新たな資源の開発を行い、漁業者の所得向上に取り組みます。

### プレミアム商品券に助成

商工業の振興については商工会との連携を深め、中小企業者の事業資金の確保などに対する支援の強化、また地元商店街での消費拡大と、村の活性化に資するために商工会が発行する「プレミアム商品券事業」に対し助成を行います。

魅力ある観光の推進を図るため、鉄山染体験や網起こし体験などを実施し、下閉伊3町村、久慈広域4市町村との連携を図り、各種イベントの開催、マリンスポーツの振興など、体験交流型の観光に取り組みます。

### くろさき荘、経営延長

くろさき荘については、平成21年度内に民間経営者を広く求める取り組みをしました。その中には、村の努力に協力をいただいた会社もありましたが、目標の達成には至りません。

合の対応については、議員各位及び検討委員会などにも報告、協議をし、その意見を尊重し方向性を出させていた、深く考えです。

し心から敬意を表します。普代ダム周辺の環境整備にも配慮をし、自然とのふれあい、楽しみの場を広げる活動を展開します。

### 行政・住民一体で防災

沿岸圏域は急峻な地形や気象条件から過去に大規模な津波や山林火災、洪水などの被害を経験しており、国の地震調査研究推進本部は、大地震の発生確率を引き上げています。村も、自然災害への備えや火災などに対する危機管理体制の整備など総合的な防災対策を推進します。

しかしながら、大規模災害などでは、行政機関の対応にも限界があります。これまでの大震災では住民の

初期消火や救助作業で多くの人命が救われました。有事に備え、今後とも村民一人ひとりが「自分の命、家族や地域は自分たちで守る」という意識で、防災活動を行うことが防災体制の強化に必要です。地域住民の防災教育や自主防災組織などの確立、強化を図るなど、行政と地域住民が一体となった地域防災力の向上に取り組みでまいります。

### 村道など計画的に整備

新政権に変わり、公共事業の大幅削減により地方道路整備事業の廃止、休止が打ち出されている中、地方主要都市への幹線道路の早急な整備の必要性を国、県などに強く働きかけます。

村道の整備では、堀内机線、萩牛線、堀内中央線、普代駅前1号線などの改良整備を計画的に進めます。

## ①逆風吹き荒れる時だから 共に力を合わせ



## ②仲間がいるから みんなで団結し



## ③力強く、勇ましく 前へ突き進み



## ④そして、希望あふれる 明日を引き寄せる



そんな村づくりを  
目指しています！

### 合併処理浄化槽を整備

国道45号普代バイパス工事は、用地確保に困難を極め大幅に遅れています。が、歩道整備や登坂車線の工事は順調に進んでいます。早期完成を目指し、関係機関へ呼び掛けます。また、県道の防災工事や改良工事なども未改良区間整備の継続実施を引き続き要望します。

なお、「下閉伊北区域農用地総合整備事業」による農用道路も完成間近となり、完成区間の一部使用も順次行われています。関係町村の産業経済振興、他の地域との広範な交流・連携の促進に大きな役割を果たすことから、

## 方針 4 住民参画で行政活動を展開

将来に負担をかけないよう徹底的に無駄を削減し、財源確保に努めます。事業の必要性、将来性などを勘案しさらに行政改革を進めます。近隣市町村と連携し実りのある事業を展開します。

### 限られた財源、効果的に

自主財源が乏しく国からの交付税に依存する村では、平成22年度以降も財源確保の努力が重要です。これ

期間内の全線完了に向け努力します。快適な居住環境の実現に向けては当面、合併処理浄化槽整備を進めます。さらに身近な公園整備にも引き続き取り組みます。

### 国保税約1万引き下げ

安心出来る暮らしを実現するためには、保健・医療・福祉の一体的な取り組みが必要。各機関と連携を継続します。また、特定検診など村民の健康予防活動と相談指導体制を強化し、内科・歯科診療所の活動に期待をよせ、社会福祉協議会や普代福祉会などとの連携を強化します。

### 他市町村と連携を強化

までの第4次行政改革大綱の成果、新政権が打ち出している交付税や、税制の改革などの動向を注視し、今後も行政改革の着実な実施による徹底した経費の削減と財源確保に努めます。

市町村合併は一応の期限切れとな

昨年から取り組んでいる下閉伊3町村による「下閉伊北部地域振興研究協議会」や、久慈広域4市町村による「久慈広域行政研究会」を有効に活用し、本村を含む地域の活性化につながる事業などの積極的な推進を図り、連携・強化を図ります。

また、久慈広域連合では、平成24年度供用開始予定の火葬場、平成29年度供用開始予定の汚泥再生処理センター整備が計画されていて、久慈・二戸8市町村による一般廃棄物焼却施設も平成29年度までに整備を進める予定ですので、これらの準備作業や諸協議などにも適切に対応します。

### 村民一丸で村づくり！

今、国政では、新政権公約としたマニフェスト実現に向けさまざまな政策が打ち出されています。県も厳しい財政状況のもと、県北沿岸振興を掲げ、振興局再編、県立病院などの診療所化や無床化などを打ち出しています。今や、国際的な金融危機の中、円高の影響が日本企業に大打

県派遣の医科診療所長には継続勤務を要請させていただいています。これまでの医師養成事業は、全国的な医師不足から県や県内各自治体間で大きな課題となり、本村でも今後希望する優秀な人材は、国保連の医師養成事業を活用し養成事業に取り組みます。平成23年度以降は養成医師の義務履行が確認されておりますので、これまで苦労して取り組んだ成果が出るものと考えています。

なお、国民健康保険税につきまして、国保事業の安定的な運営に配慮しつつ、引き下げを段階的に行います。平成22年度は1世帯平均1万8千円、1人平均1万円程度の引き下げを予定しています。

りますが、自立のため一層の効率的な行政運営に努力し、限られた財源を効果的に活用するため、各施策の重要性、緊急性を考慮し、さらなる事業の選択と集中が必要と考えます。

### 知恵を集集、行政を推進

村民の皆さまの参画なくしての行政運営はありません。行政情報の公開に努め、住民の意向と知識・知

撃を与え、派遣社員の解雇、正社員のリストラが続ぎ、雇用不安が拡大していますが、幸い、前政権の各種経済対策により、かろうじて地方経済は保たれている感じがするものの、今後、さまざまな国民負担が法制化されれば、国民はもとより地方自治体は非常に厳しい行政運営を強いられることが予測されます。

しかし、そういった苦しい中にあっても、村民一丸となって特色ある地域づくりに取り組まなければなりません。そして変革を恐れない「勇気」、苦しさから立ち上がる「やる気」を持ち、普代村総合発展計画の基本理念とする「地域資源を活かし、自立する村づくり」に「元氣」を出して、普代村の発展のため精一杯努力する所存です。

6月にわたり、平成22年度の村の進むべき方向をお知らせしました。村づくりはいくら立派な計画やお金があっても、決して行政だけではできません。みんなで自分たちが暮らす村のことを知り、子どもたちにつなげるため、みんなで協力していこうという気持ちが大切です。厳しい時代、今の課題をみんなで真剣に考え、立ち向かう。村はそんな希望の郷土づくりを目指しています。22年度も村民の皆さんと一緒に歩みます。



**総務費** ▶ 広報ふだい発行【328】  
▶ ふだいまるごと海産まつり実行委員会補助金【200】▶ 旭日区自治会コミュニティ事業助成金【100】▶ 消費者救済資金貸付金【100】▶ 地域共同参画事業補助金【10】▶ 老朽施設等解体撤去工事【200】▶ 普代村育英奨学基金積立金【1,000】▶ 総合発展計画作成委託料【430】

**民生費** ▶ 久慈広域連合負担金(介護)【4,594】▶ 岩手県後期高齢者医療広域連合負担金【2,766】▶ 乳幼児・妊産婦・児童生徒医療助成費【1,008】▶ 0歳児保育用備品購入▶【130】子ども手当【4,862】  
**衛生費** ▶ 医薬材料費【186】▶ 資源リサイクル活動助成金【30】▶ 自殺対策緊急強化事業【81】



子ども手当の内容は30万にありまますよ



**農林水産業費** ▶ 県営農地開発事業債務負担金【6,994】▶ いわて希望農業担い手応援事業補助金【47】▶ 林業事業推進資金貸付金【700】▶ 太田名部・白井漁港整備【6,500】▶ ヒラメ種苗生産負担金【61】▶ 水産特産品ブランド化推進事業【150】▶ 磯資源高度活用事業【300】▶ 市町村森林資源管理システム改修事業【48】

22年度の主な事業と予算(▶は継続▷は新規事業・支出科目名など、【】内は予算額、単位：万円)

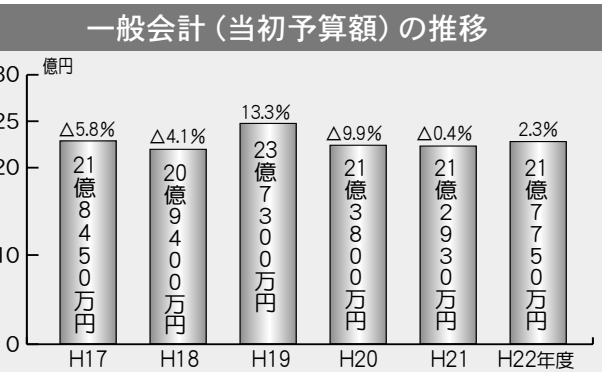


**商工費** ▶ 重点分野雇用創出事業【406】▶ 北緯40度ふだいまるごと観光物産事業【289】▶ 中小企業振興資金預託金事業(新たな融資制度)【1,000】▶ 特産品ブランドづくり事業(PR、販売促進)【120】▶ ふるさと雇用再生特別交付金事業【787】▶ ふだいまるごと開催事業補助金【120】▶ プレミアム付商品券補助金【100】

**土木費** ▶ 緊急雇用創出事業【530】▶ 村道補修工事【330】▶ 村道萩牛線・普代駅前1号線測量設計・道路改良工事【5,000】▶ 村道堀内机線道路改良工事【1,100】▶ 浄化槽設置整備事業費補助金【343】▶ 堀内中央線用地測量・道路改良工事【2,800】  
**消防費** ▶ 久慈広域連合負担金【1億2,601】



**教育費** ▶ 事務補助賃金(緊急雇用対策)【137】▶ 児童生徒輸送業務委託料【590】▶ 矢巾町交流事業【10】▶ 週末チャレンジ教室【32】▶ 放課後子ども教室推進事業【381】▶ 鶴鳥神楽記録保存事業【50】▶ スクールバス購入費【690】▶ 北緯40度普代村学習塾【100】▶ B&G海洋センター体育館棟改修工事【1,155】



○国保事業	4億7,110万円	(△2.1%)
○国保診療施設事業	2億8,960万円	(△10.0%)
○簡易水道事業	7,250万円	(△4.6%)
○休養施設事業	6,680万円	(△23.2%)
○老人保健事業	30万円	(-)
○漁業集落排水事業	2,500万円	(△3.1%)
○後期高齢者医療事業	2,310万円	(△5.3%)
<b>総額</b>	<b>8億4,840万円</b>	<b>(△6.3%減)</b>

# 村民の幸せ願い 21億円

一般会計当初予算

平成22年度の村づくりの基本となる一般会計当初予算は21億7,750万円で、前年度比2.2%の微増でした。本年度は従来の漁港や道路整備に合わせ、緊急雇用や子ども手当、児童生徒の医療費の無料化など、子育て支援などに重点を置きながら、多岐にわたる事業を進めます。このお金もすべては村民一人ひとりの幸せのため。今年の予算のあらましをお知らせします。

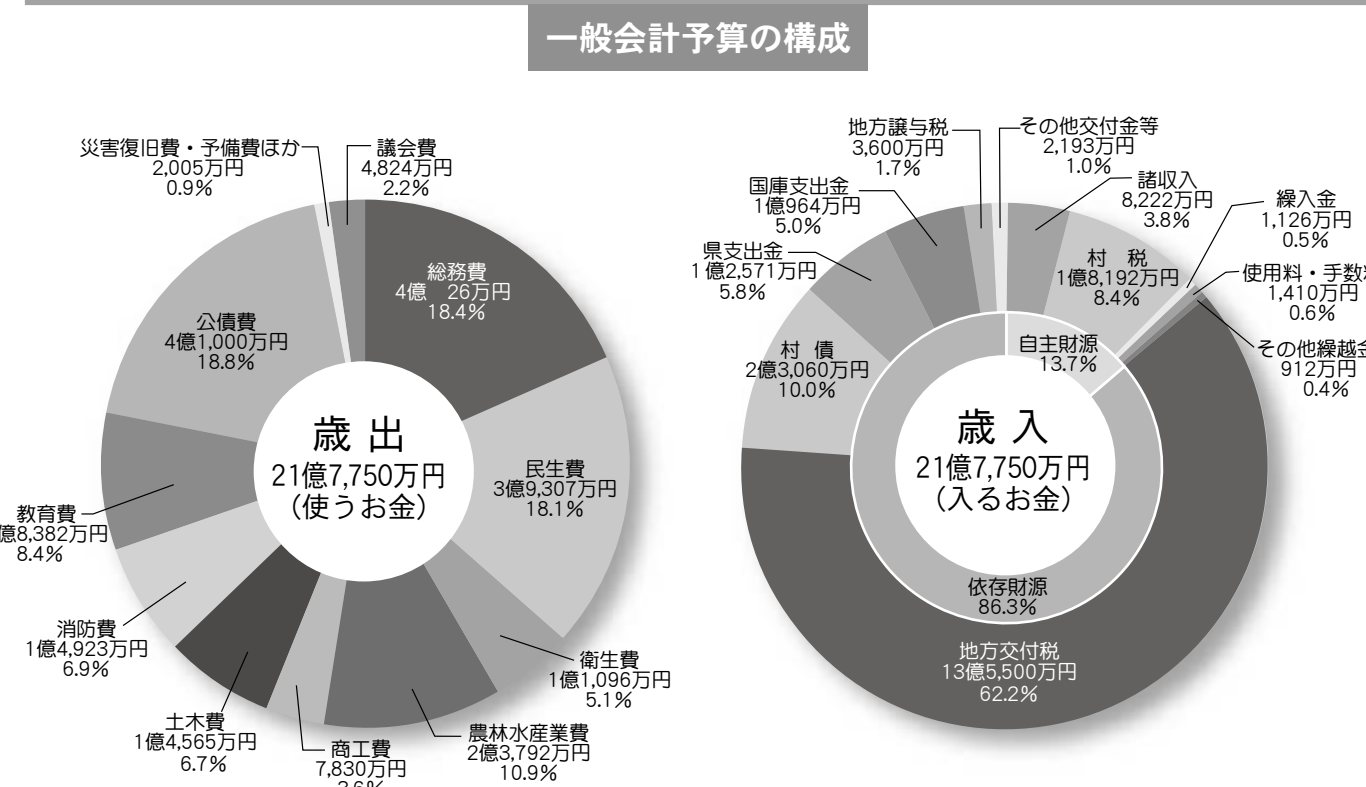
**雇用、子育て支援に重点**

一般会計予算は、村の基本的な仕事に充てるお金のことで、歳入と歳出に区分されます。歳入(入るお金)の主なもの、国から交付される地方交付税。全体の62.2%を占め、本年度は昨年と同額の13億5,000万を見込んでいます。国や県などから借り受ける村債は3.5%減の2億3,060万円(10.6%)、国・県支出金(補助金)は71.8%増の2億3,535万円(10.8%)、皆さんが納めた村民税、固定資産税などの村民税、固定資産税などの村民基金(貯金)からの繰入金などを合わせた自主財源は1億3,562万円(13.7%)となっています。歳出(使うお金)を目的別にみると、漁港や役場庁舎などを建設した際の国や県などへ

の借入返済のための公債費は前年度より5.9%少ない4億1,000万円(18.8%)、村有財産や役場庁舎などの管理のための総務費が15.8%増の4億2,600万円(19.4%)、子育て支援や福祉サービスなどの民生費が7.7%増の3億9,307万円(18.1%)となっています。

特別会計は一般会計と区別して経理した方がよいもので、22年度の村の7特別会計の予算総額は8億4,840万円で、前年度と比べ6.3%減になっています。

国の経済対策など新たな財源を有効に使い事業を行っていますが、必要経費がかさむなど依然厳しい状況です。今後も一つ一つの事業を精査し、大切にお金を使います。



子どもたちの真心届く

# 普代小児童が募金



深渡村長に募金を手渡す榎谷さん(左)と佐々木君

普代小学校(日沢栄子校長、児童88人)の榎谷美祈児童会

長と佐々木勇人児童副会長の2人が3月9日役場を訪れ、「88人のみんなが募金した1万3千円です。村のいろいろな活動にお使いください」と、深渡宏村長に募金箱を手渡ししました。

深渡村長は「本当に苦しい時代にずつしりと重い皆さんの真心をいただき、ありがとうございます。大切に使用させていただきます」とお礼しました。

# 保護司に中上さん



3月1日付で掘内の中上一登さん(52)写真が法務大臣から保護司に委嘱されました。保護司は、地域社

会の中でボランティアとして、犯罪を犯した人や非行に走った人たちの立ち直りの援助や、地域住民からの犯罪や非行の予防に関する相談に応じ、必要な助言・指導を行います。中上さんは「微力ながら、青少年が犯罪に巻き込まれないためにも尽力していく所存です。よろしくお願ひします」と話していました。任期は平成24年2月29日までの2年間です。

# 村内の人の動き

4月1日付、退職者は3月31日付。表記は新職名(旧職名氏名)の順です。敬称略

## 小・中学校

◆新任▽普代小学校長(黒崎小校長)小山田厚▽普代小副校長(堀内小副校長)坂下尚志▽普代小教諭(堀内小教諭)牧原昌之▽同教諭(同教諭)岡本美華▽同(同)吉田汐里▽同(黒崎小教諭)吉村絵美▽同(山根小教諭)関戸健治▽同(机小教諭)島山早苗▽同(小久慈小教諭)野田弘子▽普代小事務主任(田野畑中事務主任)上山邦彦▽同

講師(山形小講師)馬渡香奈江▽同支援員・村上友紀▽普代中教諭(見前中教諭)千葉邦彦▽同(黒石野中教諭)山本克哉▽同(大野一中教諭)須藤賢治▽同(九戸中教諭)日山学彦▽普代中講師(久慈拓陽支援学校講師)松本美香▽同(中野中講師)松岡裕美

◆新任▽大野小学校長(堀内小校長)府金良夫▽久慈小副校長(普代小副校長)長坂孝志▽山形小副校長(黒崎小副校長)舘脇敏朗▽仁王小教諭(普代小教諭)馬場直幸▽野田小教諭(同)関上裕子▽東松園小教諭(同)丹百合▽松園小教諭(同)田代育子▽来内小教諭(堀内小教諭)澤里満▽田野畑小

## 久慈消防署普代分署

◆新任▽署長(大野分署長)新里雄一▽副分署長(野田分署司令補)立白勝▽司令補(久慈消防署消防士長)古馬丈裕▽消防士長(同野田分署消防士)野竹伸一郎

◆新採用▽消防士・田端綾平

◆転任▽久慈消防署消防司令補(久慈消防署普代分署消防司令補)佐々木昭二▽同野田分署消防士長(同消防士長)切金勇次▽同山形分署消防士長(同消防士長)田子内利徳

◆退職▽久慈消防署普代分署長・松頭利美▽同副分署長・萩生田正彦

## 普代商工会

◆新任▽普代商工会補助員(野田村商工会補助員)大上博子

◆転任▽野田村商工会補助員(普代商工会補助員)谷地みゆき

## 役場

◆課長級▽総務課長兼会計管理兼出納室長(総務課長)太田敏光▽地域振興室長兼地域振興係長事務取扱(会計管理兼出納室長兼任住民課長)深渡定幸

◆課長級▽建設課長兼水道係長兼下水道係長(建設水産課課長補佐兼水道係長兼下水道係長)佐々木一吉▽教育委員会事務局次長兼普代児童館長兼子育て支援室長(教育次長)高屋敷眞作

◆課長補佐級▽税務課主任主任兼査査評価係長(商工観光雇用対策室主任主任兼雇用対策係長)横田雅英▽農林商工課課長補佐兼生活改善係長(農林商工課主任主任兼生活改善係長)金子美枝▽出納室長補佐兼出納係長(出納室長主任主任兼出納係長)

◆課長級▽保健福祉課主任主任(教育委員会主任主任)深渡秀利▽建設水産課土木係長兼漁港係長(建設水産課主任主任)大村修▽普代児童館主任保育士(子育て支援室主任主任保育士)岸里喜美子▽歯科診療所主任歯科技工士(歯科技工士)葛形茂樹▽教育委員会社会体育係長兼海洋センター管理係長(教育委員会主任主任)道下勝弘▽同学校教育係長(商工観光雇用対策室商工観光係長)深渡理隆▽同幼児教育係長兼普代児童館管理係長(保健福祉課保健衛生係長)佐々木静恵

◆主事級▽地域振興室主事(税務課主事)宮田修幸▽普代児童館保育士(教育委員会主事)森田陽▽建設水産課主事(税務課主事)竹下雪乃

◆派遣▽保健福祉課付・岩手北部広域環境組合(建設水産課主事)紀室栄美子

◆新採用▽商工観光雇用対策室主事・野場奨

### 21年度村教振運動推進委員会表彰

## 活躍した人の紹介

村教委では、このほど平成21年度村教育振興運動推進委員会表彰者7団体13個人を決定しました。表彰状は各学校長からそれぞれに伝達されました。

久慈地区中学校総合体育大会(代表・赤坂千夏) 久慈地区中学校総合体育大会ソフトボール競技優勝

普代中野球部(代表・日向侑人) 岩手県少年軟式野球大会兼全日本軟式野球大会下閉伊北部予選優勝

久慈地区中学校陸上競技大会(代表・三船祥生) 久慈地区中学校総合体育大会バドミントン競技団体戦優勝

太田優哉普代中2年

久慈地区中学校総合体育大会バドミントン競技個人戦・シングル優勝

三船祥生(同3年)・坂下大介(同) 同競技個人戦・ダブルス優勝

普代中ソフトボール部

久慈地区中学校総合体育大会バドミントン競技個人戦・シングル優勝

三船祥生(同3年)・坂下大介(同) 同競技個人戦・ダブルス優勝

普代中ソフトボール部

久慈地区中学校吹奏楽部(木管三重奏グループ) 山田彩華・嘉村佳那恵・太田佳緒里) 全日本アンサンブルコンテスト第30回岩手県大会久慈地区大会木管三重奏金賞・同岩手県大会金賞

普代中学校吹奏楽部(木管三重奏グループ) 山田彩華・嘉村佳那恵・太田佳緒里) 全日本アンサンブルコンテスト第30回岩手県大会久慈地区大会木管三重奏金賞・同岩手県大会金賞

金子秋子▽教育次長補佐兼総務係長(教育委員会主任主任兼総務係長兼学校教育係長)大村純子

◆係長級▽保健福祉課主任主任(教育委員会主任主任)深渡秀利▽建設水産課土木係長兼漁港係長(建設水産課主任主任)大村修▽普代児童館主任保育士(子育て支援室主任主任保育士)岸里喜美子▽歯科診療所主任歯科技工士(歯科技工士)葛形茂樹▽教育委員会社会体育係長兼海洋センター管理係長(教育委員会主任主任)道下勝弘▽同学校教育係長(商工観光雇用対策室商工観光係長)深渡理隆▽同幼児教育係長兼普代児童館管理係長(保健福祉課保健衛生係長)佐々木静恵

◆主事級▽地域振興室主事(税務課主事)宮田修幸▽普代児童館保育士(教育委員会主事)森田陽▽建設水産課主事(税務課主事)竹下雪乃

◆派遣▽保健福祉課付・岩手北部広域環境組合(建設水産課主事)紀室栄美子

◆新採用▽商工観光雇用対策室主事・野場奨

◆退職者▽普代児童館主任保育士・山岸マサ▽子育て支援室主任保育士・下道眞理子

# MY FRIEND Vol.35

友達の友達は…みんな友達。そんな思いを込めて自分の友人知人をリレーで紹介するマイフレンドコーナー。今月は白井の中田智也さん(33)夫婦です。



手前左から長女の愛里紗ちゃん(4)、長男の大翔君(2)、奥左から智也さん本人、奥さんの由美子さん(34)

## 『車のごとなら、お任せください』

国道45号沿いで中古車販売業を営む中田智也さん。今は白井の実家で両親と奥さんの由美子さん、子ども2人の6人で暮らしています。智也さんが会社を始めたのは26歳のとき。高校卒業して約7年間整備工場に勤めたあとの決断でした。

「趣味でイベント出展用の車を作ったりするのが好きでしたし、若いうちは失敗してもやり直しがきく」と思い、始めました。それでも立派な整備工場があった訳ではありません。漁師をしているお父さんの作業場を借りてのスタートでした。『レハブの事務所にしよほい看板。中古車も5台からのスタートでした。でも、いろいろな人に支えられここまでできました。』

奥さんは事務の手伝いをしながら子育てに励みます。「おじいちゃんやおばあちゃんには子どもの面倒をみてもらって感謝しています」と由美子さん。正月からはほとんど休みがないという智也さんですが、「この商売はお客さんあってのこ

と。これからも人と人とのつながり、信頼関係を大事にしたいです。そして、予算にあった良い車を見つけて、お客さんの笑顔が見たいですね。若きチャレンジヤーの夢はノンストップで続きます。……Q&A……  
—時間とお金があったらしてみたいことは。  
いろんな観光地をゆっくり巡ってみたいです。  
—村へ一言。  
白井の野球場の敷地に公園があればいいですね。(由美子さん)  
—次号には、誰を紹介してくれますか。  
現在交渉中です。



こうたろうくん(手前)とまさきくん(普代児童館さくら組)

◇お断り ぼくとわたしの作品展はお休みします。

## 図書室へ行こう

本はともだち

- ★開室時間…午前9時～午後5時
- ★休室日…毎週日・月曜日・祝日
- ★電話・ファックス…36-1044

◆幼児向け 『みんなでごあいさつ』



わらべ きみか 教育画劇

朝起きたらするあいさつはななに。お散歩して、お友達に会ったらするあいさつはななに。はめ込まれた仕掛けをぱかっと開けて遊べる、赤ちゃんのための絵本です。

『心にひびくお話』 ◆小学生向け

学校生活や身近に起きた死をテーマにした読み物、ファンタジー、詩など、幅広いジャンルで集めた。本好きの子から読書の苦手な子まで楽しめる1冊です。



日本児童文芸家協会 学研マーケティング

◆中学生～一般向け 『はじめての少年軟式野球』



高島 エイト 成美堂出版

ボールの握り方や投げ方、グローブやバットの使い方など基本の基本を分かりやすく紹介しています。楽しみながら野球が上達する1冊。

『告白』 ◆中学生～一般向け

第29回小説推理 わが子を亡くした女性教師が終業式のホームルームで犯人である少年を指し示す。ひとつの事件をモノログ形式で語らせ真相に迫る作品です。



湊 かなえ 双葉社

## 「晩酌が楽しみだなんす」



照井 正廣さん(太田名部・76歳)

おもしろいことばをさがそう

《331》

★…若いころは北海道の根室、青森の八戸の船に乗って稼ぎました。昭和39年のオリンピックのときは東京で変電所の仕事もやりました。★…44年には養殖のワガメを始めました。当時は稼げば稼いだほどお金になった時代だったから、借金もあつたが頑張った分生活も楽になったんです。54年にはサグの定置網も始めました。とにかく何でもやってみなべえという気持ちでいろいろなことを始めだなんす。★…浜の仕事をないときは車で歌を聴きながら、湯(温泉)さ行つて、晩酌をするのが楽しみです。(笑)

## 文芸の世界

川柳愛好会 3月例会作品

課題 影・敏感・粗末・反骨

人生は光と影のコントラスト 敏感な動きのできぬ歯痒さよ 敏感に季節を告げる風の私語 粗末にはするなと母の声いつも 嵯峨 待女  
粗末でも味は一番握り飯 打ち砕く怒濤に覚ゆ反骨心 三上 翠香  
聞き流すことにもなれた老いの影 峰はまゆり 深渡 汀女  
天下り税金かじる粗大ゴミ 北野多佳子  
所詮影は影のまま光る 皆な笑顔粗末な食事囲んでる 裕梨  
敏感に教師の心読む生徒 お粗末な公約違反を繰り返し 加差野静浪  
敏感な脳が弱者を背負い投げ 粗末には出来ぬ彼には恩があり

# 議会だより

No.111  
14ページ～21ページ

平成22年第3回定例会が3月2日から5日までの4日間開かれました。平成22年度の一般会計・特別会計予算（8～9ページに掲載）をはじめ、村育英奨学基金条例の制定、村長などの給与の一部改正、柗屋伸夫副村長、熊坂伸子教育委員の再任同意など、27議案の審議を行い、すべての議案を可決・同意しました。

一般質問には5人が登壇し、太田名部新港の活用策や漁業振興策、小学校統合に関する学力向上、空き校舎の活用など、村の諸課題について活発な議論を交わしました。



3月定例会では新年度の予算などが活発に審議されました

## 新年度予算など27議案可決

### 副村長・柗屋氏、教育委員・熊坂氏を再任

くろさき荘会計  
2千800万円増額

▽一般会計補正予算

補正額355万9千円を増額し、歳入歳出の予算総額を32億1315万9千円にしました。

主な歳入は、繰入金の財政調整基金繰入金681万2千円、老人保健事業特別会計繰入金262万9千円などをそれぞれ増額し、歳出で商工費の休養施設特別会計繰出金（くろさき荘勘定）2800万円、除雪機械借上料270万円などを増額しました。

村長・議員など  
給料、報酬を減額

▽特別職の給与、議会議員報酬に関する条例の一部を改正する条例

平成22年度に支給する村長、副村長、議員ら特別職の給料、報酬を次の通り引き下げました。

▽村長57万円（減額14万円）  
▽副村長52万円（同6万2千円）  
▽議長23万6千円（同2万7千円）  
▽副議長18万円（同2万1千円）  
▽議員17万

### (2/15) 第2回臨時会

▽地域情報通信基盤整備事業に4億5千万円

第2回村議会臨時会が2月15日開かれ、一般会計補正予算案を可決し、閉会しました。

同予算は5億3332万4千円を増額し、総額32億960万円にしました。

主な歳出は、無線構内情報通信網（LAN）による地域情報通信基盤整備事業4億5180万円、廃校舎等利活用改修事業の工事請負費1千800万円、村営住宅1棟の建設工事2千万円と水洗化工事

### (3/30) 第4回臨時会

▽財政調整基金積立金に1億円計上

第4回村議会臨時会が3月30日開かれ、一般会計補正予算案を可決し、閉会しました。

同予算は1億1266万1千円を増額し、総額33億2582万円にしました。

主な歳出は、財政調整基金積立金に1億62万9千円、白井漁港用地舗装修繕工事450万円などをそれぞれ増額しました。

### 柗屋副村長を再任

▽村副村長の選任同意

3月31日で任期が満了する柗屋伸夫副村長（55歳）を再任しました。



任期は4月1日から平成26年3月31日までの4年間で

### 教育長の給与減額

▽教育長の給与、勤務時間その他の勤務条件に関する条例の一部改正

平成22年度教育長に支給する給料の月額56万円から4万2千円を減額し、51万8千円にしました。期末手当は100分の50を乗じて得た額を減じた額としました。

### 熊坂教育長を再任

▽村教育委員会委員の任命同意

3月31日で任期が満了する現教育長の熊坂伸子教育委員



（57歳）を再任しました。任期は4月1日から平成26年3月31日までの4年間で

### 人材の養成目的に奨学基金を創設

▽普代村育英奨学基金条例の制定

高等学校の在学生の修学奨励に向け、月額3万円を上限に奨学金を貸し付け、人材の養成を図るため制定されました。平成22年4月1日から施行です。



3月5日に行われた産業経済常任委員会村内視察の様相

### 主な議会の動き

#### 【1月】

▷4日・漁協魚市場初売り式（太田名部魚市場）、漁協新年会（漁協）▷5日・成人式（管理センター）、新年交賀会（くろさき荘）▷10日・消防出初式（役場）▷15日・村議会全員協議会（役場）▷16日・八戸・久慈自動車道整備促進住民大会（久慈市）▷25日・村議会全員協議会（役場）▷27日・村議会運営委員会、第1回村議会臨時会（役場）

#### 【2月】

▷4日・議会だより編集委員会（役場）、第10回久慈広域連合議会定例会（久慈市）▷8日・県後期高齢者医療広域連合議会運営委員会（盛岡市）▷15日・戸籍総合システム始動式、村議会運営委員会、第2回村議会臨時会（役場）▷16日・県後期高齢者医療広域連合議会全員協議会・2月議会定例会（盛岡市）▷18日・ふだいまつり実行委員会（役場）▷19日・県町村議会議長会第61回定期総会・第4回政務調査会、東部町村議会議長会臨時総会（盛岡市）▷24日・久慈地方森林組合通常総代会（久慈市）▷25日・村議会運営委員会（役場）

#### 【3月】

▷2～5日・第3回村議会定例会（役場）▷2日・野田・普代岩友会定時総会にかかる懇親会（くろさき荘）▷3日・津波記念日における慰霊祭（村内）▷5日・産業経済常任委員会村内視察（村内）▷12日・普代中学校卒業式（普代中）▷19日・普代小学校卒業証書授与式（普代小）▷21日・堀内小学校閉校記念式典・思い出を語る会等（堀内小）▷22日・黒崎小学校閉校記念式典・思い出を語る会等（黒崎小）▷24日・県沿岸知的障害児施設組合議会定例会（宮古市）▷30日・村議会運営委員会、第4回村議会臨時会（役場）





## 太田名部新港の活用策示せ

太田 俊史議員

### 荷捌き施設を整備へ

深渡 宏村長

ハサップ対応荷捌き施設の整備を視野に入れ、漁協と事務レベルでの協議はしているが、実施時期などについては明確になっていない。

村では総合発展計画や辺地計画で、平成25年度までには漁協が事業主体で実施できるような計画をしている。いずれ、より詰めた議論を深めることが肝要で、今後に向けての基本構想的なものを22年度途中でも必要であれば対応したいと思っている。

昨年大雨で大沢川から土砂が流出し、太田名部港内は、コブコガ沢川からの土砂の流出だった。懸念するのは港内で育とうとする幼魚やアワビ、ウニで、漁業資源の減少につながりかねない。今後の見通しを伺う。

これまで2度にわたり災害復旧事業でコブコガ沢の排水路整備を実施するとともに、農地開発地区へ土砂の沈殿槽の設置について県に強く要望している。

また、治山事業の施工申請

もしているが採択になっていない。今後とも強く要望していくが、過疎債や辺地債対応の村事業での取り組みも検討したい。

①全国で既に小中一貫教育に取り組み、実現している学校はどのくらいあるのか。  
②小中一貫教育で、これから日本を引っ張っていかれるであろう子どもたちへのメッセージは何か。  
③正確なデータはないが、1500校を超える小中学校が、小中一貫校に取り組んでいるといわれている。村は県内では先陣を切って取り組んでいくことになる。  
④村の教育ビジョンにもある地域と一体となり、地域を担う子どもたちを9年間大切に育てたい。郷土に誇りを持ち、自他を尊び大切に地域をつくり、そこで育つ幸せを子どもたちに感じてもらいたいという願いを持っている。



整備が進められている太田名部新港

太田名部漁港修築事業では、地区内の磯場は消えてしまい、まさに新時代に向かっている。港内は小型漁船で満杯になっている。平成23年度ごろには沖防波堤も完成し、いよいよ広域水産物供給基盤整備事業の一環として新港内の陸地の有効利用の考えなど、前向きな発想で取り組む時が来たと考ええる。

数年は沖防波堤の整備を進めてきた。平成21年度は事業費5億8千万で、ケーソン製作2函、消波工製作45分などを実施しており、21年度末の全体計画進捗率は55・7%、沖防波堤の進捗率は66・1%である。

22年度はケーソン掘え付け2函、製作1函、消波工掘え付け30分を実施予定で、23年度は沖防波堤60分が暫定高さでの施工見込みとなっている。これにより、沖防波堤は全体計画170分のうち120分が暫定施工済みとの見込みで、港内静穏度が飛躍的に高まることを期待している。

また、高度衛生管理された

## 学校統合での効果のめどは

大上 浩史議員

### 長期的視点で取り組む

熊坂 伸子教育長



岩手朝日テレビ主催の「ふるさとCM大賞」で、村の「ふだいコンブ伝説」が金賞に輝き、非常にうれしく思っている。小さい村でこういう企画を立案した優秀な人材がいる。また、年間150回無料で放送され、金額的には約3000万円にもなるという。この成果に対して報奨する考えはないか。

素晴らしい成果を挙げたくれたと職員に対して感謝の気持ちでいっぱいだ。これまでも広報コンクールで全国入選も果たしており、能力的にも最大限信頼している。報奨については、検討させていただきたい。

平成22年度から一村一校になる学校統合について、次の3点について伺う。

①遠距離通学も省みず統合に賛成した父兄の思いは、統合ありきでなく、統合による学力向上、体育向上、生活向上などのメリットを感じていると思う。については、統合結果による村長のかかわりについての見解を伺う。また、教育長の



スクールバスによる児童生徒の通学の様子

見解も伺う。

②統合による教員の充実に ついて、児童の実情をより把握している旧黒崎・堀内小の教員の横滑り配置、また、その人数などが分かればお知らせ願う。

③統合による学力などの成績効果の表は、向こう何年先をめどにしているのか。また、成長効果の基準についてはどうなのか。

④教育については、合議制の行政委員会が公正中立な意思決定を行い、住民意思の反映も図っていく仕組みで

ある。首長からの指揮は及ばず、教育委員の任命や予算など間接的な関与をさせていただいている。あえて申し上げれば、教育施設の整備、生活支援、通学に伴う交通輸送などが考えられる。

統合の目的として挙げられている学力向上、体力向上、生活の規律向上に注視し、目的達成に向け努力すべきと考えている。

③村の場合、小学校入学前3年間の児童館での共同生活は、学校入学後の子どもたち

特に、高学年になるほど出てくると考えている。  
④子どもたちが主体的に生き抜いていける「生きる力」の育成は、可能な限り適正規模校に近づけた教育環境の下で、充実した学習指導を実践していく必要がある。  
学校再編統合は適正規模で子ども一人ひとりの個性や特性などに、きめ細やかに対応し、小中学校の各段階を連続したものとして、村当局の協力を得ながら適正規模での指導を図っていく。  
⑤県費負担教職員の人事についての任命権は、県教育委員会にある。具体的内容は現在協議中だが、配置されるものと思っている。

③学校再編統合で1小学校1中学校となり、今まで以上に小・中9年間を見通した学習指導が可能となり、授業を通して成就感・満足感を持たせることができるものと思われる。成長の基準だが、村の未来を担う子どもたちを育てる人づくりは、長期的な視点で取り組んでまいりたい。



金子 泰男議員

# 空き校舎はどのように

## 居宅介護施設へ活用

深渡 宏村長

**問** 昨年の3月定例会で村長は「空き校舎の活用策を早い機会に決めなければならぬ。21年度は庁内にプロジェクトチームを設けて取り組み」と答弁されている。このプロジェクトチームの取り組み成果はどうであったのか伺う。

**村長** 堀内小学校については、地元企業での活用という形で方向付けをさせていただいた。旧鳥茂渡小学校については、食肉関係の加工業者や電子部品企業などにアプローチしてきたが成果には至らず、現在は、旧職員室などを本年の3月末までの契約で運送会社に短期貸し付けしている。

黒崎小学校と旧鳥茂渡小学校については、小規模多機能型居宅介護施設への活用について検討をしている。登録定員25人以内の利用を想定し、必要な従業員など13人程度雇用、介護度1から3の各7人程度による収入4300万円、収支バランスなど精査を続けている。新年度には、広

域内での計画に計上すべき施設にもなり、平成23年度末までに工事完了で取り組みたい。



空き校舎の活用策が望まれます（黒崎小学校）

**問** 一般村税に比べて国保税だけは滞納額が減らないで増える傾向にある。次年度でも

10%台の収納率だ。どうして収納率が低いのか。滞納額が累増していくのか。私は景気の悪化に加え、国保税の負担が重すぎるのではと思う。被保険者からも負担に耐えられ

ないといった声も聞かされる。村長施政方針の中で、国保税については国保事業の安定的な運営に配慮しつつ、その引き下げを段階的に行うとあるが、この中身について伺う。また、国保税の収納対策を今後どのような方策で進めようとしているのか。

滞納者が増えている。税金を滞納した場合、国税徴収法や地方税法で法的な手段で徴収することは可能だが、初期滞納者には相談窓口を開き、納税意欲の減退を招くことのないよう対処している。恒常的な滞納者については、岩手県地方税特別滞納整理機構に加入しているので、分納誓約の履行と進行管理を徹底し、不履行者や無反応者には預貯金、債権などの発見に努め、差し押さえをして収納率の向上と滞納額の減少に努めたい。



中学3年生を対象に開かれたサタデースクール

**問** 受験シーズンを迎え、村内の受験生たちも最後の追い込みに大わらわと思う。しかし、普代の子どもたちが受験戦争に勝ち残るために学習塾に通いたくても簡単に通える塾が村内にはなく、都市部の塾に通うには時間的、経済的な制約があり、受験戦争に圧倒的に不利だと感じてきた。新聞報道によると、村は学習塾を開設し、昨年12月から授業も開始されているという。塾開設には賛意を表するが、本来、義務教育9年間で希望の進路先を確保すべき学力を身につけさせるのが義務教育の役目、目的である。それなのに行政が塾経営とは、

公教育の不備、不足、欠陥を自ら認めたことになる。本来ならば民間業者がやるべきではないか。所見を賜りたい。また、行政が塾経営をすることを報道でしか知りえない。情報公開をすべきではないか。

**教育長** 先日、教育委員会が小学校6年生から中学校3年生まで「塾に関するアンケート」を実施したら、ほとんどの子どもたちが「もし塾があったら通いたい」という回答だった。今回のサタデースクールの試行だが、公共教育の不備・不足を認めて補うという趣旨ではなく、子どもたちの高い

ニーズに応える。子どもたちの学力をより向上させるということを期待して実施したものである。情報公開だが、教育行政については教育委員の合議で決めているが、重要な案件については、その都度、議員や住民の意見を聞きながら進めたいと思っているし、そのように努めてきた。このたびのサタデースクールの試行については、数年前から小学校で実施をしてきて大変好評だったので、中学校にも試行してみようというところで教育委員会内だけの決定で進めた。もっと情報を出すよう努めていきたい。

## 塾開設の真意を問う

藤嶋 利明議員

## 学力の向上に期待

熊坂 伸子教育長

**問** 近年の若者たちはコミュニケーション能力不足とされ、就職しても数カ月で離職する人が多く、そのまま引きこもり状態となる例が多いとされる。国内の就業者人口の70%余がコミュニケーション能力が一番必要とされるサービス産業に従事し、この能力不足で職場内で孤立し離職に追い込

まれる傾向が多いとされる。これからは、時代に対応したコミュニケーション能力を高める教育にも積極的な配慮が必要と思われるが、教育委員会の見解を伺う。  
**教育長** コミュニケーション能力の低下は、現代社会の大きな課題ととらえており、新学習指導要領の中でも重点の一つとして、その改善を目指している。すべての教科で言語活動を充実することを求めており、村内の学校でもコミュニケーション能力の素地を培う言語活動の充実の取り組みが多く、授業などで展開されている。また、昨年度からキャリア教育推進協議会を立ち上げ、学校の取り組みを支援するとともに、職場体験学習を進めている。生徒指導面でも最近よく「キレル子ども」が増えているといわれるが、これを改善し、上手にコミュニケーションを図ることができるようにするために、各学校で丁寧に取り組む必要があると考えている。



# 漁協との連携はいかに

中上 一 登議員

## 協議・相談深めたい

深渡 宏村長

**問** 総務省のまとめた2009年の労働力調査によると、就業者人口が103万人減っている。村も基幹産業の水産業は、サケの回帰率の低下や大型クラゲの影響などで大きな打撃を受けている。県でも県北沿岸振興の施策を打ち出しているが、なかなか村にのりての取り組み効果が見えない。また、そういった中の漁協との連携がどうなっているのかもなかなか見えてこない。

一方では、村民の雇用や観光面、経済効果などから、これからは広域的な連携の下で近隣市町村と協力していかなければ難しい時代になってい

る。以上のような現状を踏まえ次の3点を伺う。

①水産業の振興に伴う行政と漁協の連携状況について

②村での県北沿岸振興の県との連携状況について

③近隣市町村との連携をスムーズに進めていく上での村長個人として考え方は

**村長** ①これまで漁港施設の基盤整備を計画的に進め、水産物の生産量・消費拡大の支援に努めてきた。また、大型クラゲの大量発生による定置網被害の際は、漁協の要望も受け、生活資金支援の協力と県などに対し「秋サケ定置網被害の支援措置について」の要望も行っている。

ふだいまるごと海産まつりを協賛し、昆布消費拡大研究会、磯資源活用事業なども幾度も相談し、協力をいただいている。そのほか、機会あるごとに水産行政の情報交換と事務的な打ち合わせも行っており、都度の報告も受けてきている。より一層、経営全体のこと、将来的な漁家経営のこと、大局的な方向などについて協議、相談を深めたい。

②県北沿岸の産業振興施策は、多岐にわたる管内共通の項目・具体的な取り組み方法が示されている。水産業では太田名部漁港の整備が挙げられ、それによるワカメ・コンブ養殖の生産・加工、定置漁業の支援につながるし、産業を支援する交流ネットワークでは、普及バイパスなど高規格幹線道路の整備促進が挙げられている。今後も県施策に沿った中で村政の推進に取り組んでいく。

平成20年11月には下閉伊北部3町村で「下閉伊北部地域振興研究協議会」を立ち上げ、地域の産業の振興と住民

生活の安定を図ることを目的に3町村の連携を図っている。

20年12月には、久慈広域管内4市町村で「久慈広域行政研究会」を立ち上げ、誘致企業に対する支援策では、4市町村足並みをそろえた雇用促進補助の設置施策連携を図っている。今後も下閉伊3町村と久慈広域管内4市町村と連携を図りながら県との連携を蜜にし、地域の振興を図っていききたい。

③久慈広域4市町村との連合組織の連携を密にし、その運営に当たっているが、今後共同事業には共有する利害関係だけにとらわれずに取り組んでいく。下閉伊北区域農用地総合整備事業も23年には完了することから、これまでに連携してきた3町村とは、より連携を密にし地域振興に取り組みたい。久慈・二戸地区8市町村での一部事務組合も立ち上がろうとしている。どんどん連携を深め、村民利益のため適切に取り組んでいく。



大型クラゲの影響などで低迷した秋サケ定置網漁

**Q** 小学校統合でスクールバスを運行するよ

**Q** だが、これには一般村民も乗れるのか。乗れる場合、料金はどうなるのか。

**A** スクールバスは、一般の方も利用できる。料金は無料。

**Q** 納税貯蓄組合奨励金の今後の見通しは。

**A** 納税貯蓄組合は今後とも必要で、活動を強化してほしいと考えている。奨励金を削減する考えは当面ない。

**Q** 子宮頸がんのワクチンがあり、これを若いうちに接種すれば発病率が低くなる。また厚生労働省の補助対象にはなっていないようだが、村独自で助成する考えはないか。

**A** 本年度の補正予算で対応したい考えだ。中学校1年生のときからワクチンを接種すれば、発病率が低いと聞いている。金額も5〜6万円ということだが、助成額を全額にするか半額にするかは今後検討したい。

**Q** 人間ドック受診助成金には、75歳以上の

後期高齢者も含まれるのか。

**A** 35歳以上の方が1日人間ドックを利用した場合に、1人5千円を上限として補助するもので、後期高齢者の方も含まれる。

**Q** 電動式生ごみ処理機と、コンポスト容器の補助内容について伺う。

**A** 電動式生ごみ処理機、コンポスト容器とも

土砂の堆積を除去したりして対応したい。専門家からも聞いて、今後何ができるか検討したい。

**Q** 海や川を汚さないためにも浄化槽の設置を進めてもらいたい。そのためにも補助率を上げてもらえれば設置する方も増えるというような声も聞くが、その考えはないか。

**A** 浄化槽の補助率は5人槽が1基当たり35万2千円、7人槽が同じく44万1千円という限度額になっている。補助率については、ここ2、3年は過去の方々とバランスを見ながら慎重に検討させていただきたい。

**Q** 学習塾の授業料は、有料か無料か。講義内容は、学校教育と同じなのか、それとも受験対策なのか。ま

た、通年か季節的なものか。講師の人数は、どの程度か。

**A** 今構想段階であるが、授業料は無償にした。教材については有料にしたい。講義内容は、中学校1、2、3年生で違ってくると思う。1〜3年生の前半は学校で分らないところをきちんと押さえ、能力のある子は、さらに発展した学習がで

きる形がいいと思う。3年生の後半は、目標を受験に絞らざるを得ないという気がする。通年か季節性かは、クラブ活動の絡みもあるので、中学校と詰めていきたい。講師の人数は、まだ決めていない。人選もこれからだ。

**Q** この間の大津波警報で、漁船が沖合いに避難したが、警報や潮位などの情報が分からなかったという

### 予算特別委員会

# 今年の政策をチェック

予算特別委員会(小屋敷亮二郎委員長)は、3月3日から5日までの3日間開かれ、一般・特別会計の総額30億2590万円の予算を審査しました。主な質疑と答弁の要旨は、次の通りです。

声があるが、その連絡方法は、どのようなマニュアルになっているのか。

**A** 役場が災害対策本部になり、普及分署と漁協と密な情報共有をした。詳細な情報が行き届いたかという点については、漁業無線の場所など精査検討していかなければならない。

**Q** 認定子ども園というのは、どういふものなのか。

**A** 厚生労働省と文部科学省の縦割りの弊害をなくしていくという動きの中で、幼児期の保育も教育も一緒という観点で、国が進めている政策。幼稚園と保育園が合体したようなものと考えてもらえばいいかと思う。ゼロ歳から就学前の子どもの保育も夜までやるし、3歳児から就学前の子どもの幼児教育もきちつとやる。

今、児童館を認可保育園にすることで改修工事をしていくが、ゼロ歳から就学前まで一括してそこで保育するという構想がある。認可保育園になったら、次には認定子ども園化を目指していきたい。



声・お便り

いつもお世話になってお

ります。毎回広報を楽しみにしております。堀内小学校が閉校になるのは残念ですが、新しい普代小学校で飛躍を祈念しております。熊谷久さん(45歳・盛岡市在住) 沢内出身) お元気でしようか。4月7日に統合後初めての普代小学

校の入学式を取材しました。いつ覚えたのか堀内小や黒崎小からきた在校生も普代小の児童とみんな元気に普代小の校歌を歌っていました。みんな楽しい学校生活が送れるといいですね。

広報係 報ふだいを送っていた

だきありがとうござい ます。今年度も送付を希望 します。よろしく願いたし

ます。 隠岐静江さん(埼玉県さいたま市) 堀内机出身) これからも古里普代の話題

# みんなのイラスト展



立花天くん (東京都・6歳)



野田口藍さん(青森県八戸市・14歳)



大上柚ちゃん (中央区・5歳)



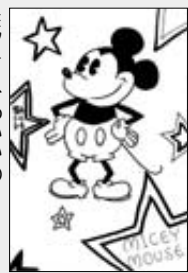
佐藤理子さん (上区・7歳)



野田口礼茄ちゃん(旭日区・5歳)



野田口裕くん (青森県八戸市・11歳)



熊谷久利実さん (盛岡市・17歳)



前澤美波さん (矢巾町・10歳)



谷地一星くん (力持・5歳)



谷地真鈴さん (力持・9歳)



野田口和奏さん(旭日区・7歳)



野田口太希くん (旭日区・3歳)



太田ひなちゃん(上区・4歳)



畠山彩愛さん (盛岡市・17歳)



仲村威慧くん (京都府京都市・9歳)



仲村妃織さん (京都府京都市・10歳)



仲村妃礼さん(京都府京都市・12歳)

## 楽しく歯科教室

高齢者を対象にした歯科教室が2月25日、自然休養村管理センターで11人が参加し開かれました。村歯科診療所長の藤原秀世



昔の写真を懐かしむ皆さん

所長が、「弥生時代などの昔は食事に50分ぐらいかけたといわれていますが、現代は10分程度。かむことは非常に大切なこと。ゆつくりかんで食べるようにしましょう」とアドバイスしました。

教室では、昔を思い出すことで脳の活性化を図ることも実施。昭和時代の懐かしい写真などをスクリーンに映しながら、参加者は昔を懐かしんでいました。

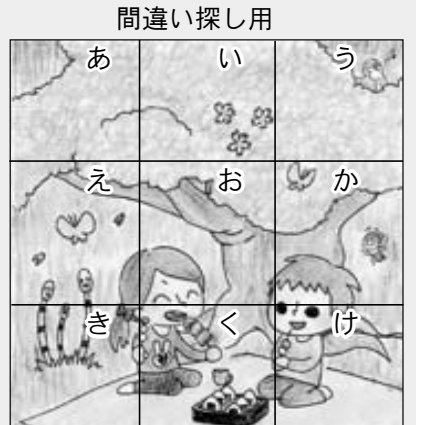
## 広報クイズ

下の2つの絵に違うところが3カ所あります。あぐけのうち、間違っている3カ所を探してみてください。

### 応募の方法

はがきに答え、郵便番号、住所(地区名)、氏名、年齢、性別、世帯主の名前、電話番号を書いて応募してください。正解者の中から抽選で5人に図書カードをプレゼントします。

はがきに今月号の感想や意見、イラストなど書いてください。紙上で紹介します。どしどし応募ください。 ◎あて先:〒028-839 2 普代村9-13-2 普代村役場広報クイズ係 ◎締め切り:5月10日(月)



難易度:★★★★☆ ※イラスト:金子望さん(茨城県在住) 茂市出身

※注 色の濃さ、文字(あ~け)の下に隠れている部分は間違いに含みません

## ゴールデンウィークは「こどもまつり」へ GO!GO!GO!

とき 5月4日(火)・5日(水) ところ うねとり山荘付近(鳥居地区)

### ゲームコーナー

- ・ふわふわボールプール(幼児無料)
- ・レインボースライダー
- ・金魚すくいコーナー
- ・スーパーボール、人形すくいコーナー
- ・型抜きコーナー
- ・親子自然工作体験(無料) [紙とんぼ、かなばアート]
- ・ラジコンカー広場
- ・アニメ上映会(無料) ①10:30~ ②12:00~ ③13:30~

### 2日間共通イベント

- ・じゃんけん大会(11:00~)
- ・風船早割りゲーム大会(12:30~)
- ・景品付もちまき大会(14:30~)
- ・お楽しみ抽選会(15:00~)

※お楽しみ抽選会は、共通利用券の番号を抽選します。抽選会が終わるまで利用券を捨てないで下さい。

豪華景品付き 任天堂“wii”が当たる!!

主催/緑の村こどもまつり実行委員会 共催/普代村・普代村観光協会

## 味処 ながさわ

普代の海の幸、山の幸を使った料理をご用意してお待ちしています。

※昼食・お弁当の注文は事前にお電話でご相談ください。

●営業時間 18:00~23:00 ●定休日 日曜・祭日 普代村中央区 電話 0194-35-2313



毎月2日、12日、22日

# ポイント2倍デー

(有)まるに ☎35-2201

## 駅前食堂 キッチン栄

和、洋、中華料理、弁当(要予約) 営業時間

月~土 11:30~14:00 17:30~22:00 日、祝日 11:30~20:00 定休日:水曜日 ☎0194-35-2312

今月の人気メニュー



ポーク生姜焼き定食 880円

**お誕生おめでとう (1人)**  
 金子 咲菜(太一・佳子) 黒崎

**ご結婚おめでとう (2組)**  
 須田 諒) 白井  
 城内 海帆) 久慈市  
 中田 高行) 力持  
 菊地ゆり子) 田野畑村

**お悔やみ申し上げます (2人)**  
 嘉村 四郎 黒崎 87歳  
 金名部キク 堀内 94歳

## 交通安全対策情報

■村内の交通事故《3月》  
 人身事故 0件(0件)  
 物損事故 5件(10件)  
 ※()内は1月からの累計  
 飲酒運転検挙者 0人(1人)  
 ※()内は8月からの累計

■救急車の出動回数《3月》6回

■飲酒運転検挙状況(県交通安全対策協議会調べ)  
 県内34市町村中ワースト順位…**4位**  
 (2月28日現在)  
 県内の検挙者数《2月》22人

## 人口と世帯

3月末現在  
 前月比 前年比  
 人口 3,099人 (-8) (-51)  
 (男) 1,514人 (-3) (-29)  
 (女) 1,585人 (-5) (-22)  
 世帯 1,119戸 (-2) (±0)

ご存じですか?

### 防火管理者の資格取得講習

県防災保安協会では平成22年度の中種防火管理者資格取得講習会の受講者を次の通り募集しています。

▶日時…6月3日(木)、4日(金)  
 ▶場所…久慈市防災センター3階防災教育ホール(久慈市長内町)  
 ▶対象者…消防法に基づく防火管理の選任が必要な事業所または防火管理者の資格を得た人(定員100人)  
 ▶講習料…6,000円(教材代含む)  
 ▶受付期間…5月6日(木)~27日(木)  
 ※受講申込書は久慈消防署、各分署で配布  
 ▶申し込み・問い合わせ先…久慈消防署(☎0194-53-0119)、同普代分署(☎35-2119) 岩手県防災保安協会(☎019-631-1625)

### 求む! 自衛隊の幹部候補

自衛官では陸・海・空の自衛隊幹部候補生を次の通り募集しています。

▶募集種目…一般・技術幹部候補生  
 ▶応募資格…平成23年4月1日現在で22歳以上26歳未満の人  
 ▶試験日…5月15日(土)  
 ▶試験種目…筆記試験・一般教養(択一式)・専門(択一式・記述式)  
 ▶締め切り…5月15日(土)  
 ▶試験場所…岩手共済ビル(予定)  
 ▶問い合わせ先…自衛隊久慈連絡所(☎0194-53-5419)

### 県職員 募集します!

県では平成22年度の県職員と警察官の採用試験を下表の通り行います。

試験名	第1次試験日・場所	受付期間(郵送・持参)
I種	6/27(日) 滝沢村、東京都	5/6(木)~31(月)
警察官A	7/11(日) 盛岡市	

I種の受験資格は①昭和53年4月2日~平成1年4月1日生まれの人②平成1年4月2日以降生まれで大学卒業などの人  
 警察官Aの受験資格は昭和52年4月2日以降生まれで大学卒業(見込み)などの人

※受験案内や申込書の請求など、詳しくは岩手県人事委員会事務局(☎019-629-6241)までお問い合わせください。ホームページ: <http://www.pref.iwate.jp/~hp0741/>

### 巨樹・名木の観察会

(社)岩手県緑化推進委員会では、次の通り「ふるさと」の巨樹・名木観察会の参加者を募集しています。参加料は無料です。

▶日時…5月23日(日) 9:00~16:00  
 ▶場所…久慈市、洋野町、野田村  
 ▶定員…40人(先着順)  
 ▶講師…NHK文化センター講師、樹木医・高村尚武氏  
 ▶申し込み・問い合わせ先…5月12日(水)までに、往復はがきに住所、氏名、年齢、職業、電話番号を記入し(社)岩手県緑化推進委員会(☎019-625-0310)まで申し込んでください。

### 困っていたら相談を

4件とも事前に予約が必要です

#### 久慈地区法律相談

▶期日…4月28日(水)、5月7日(金)  
 ▶時間…10:30~15:30▶場所…久慈市役所▶予約先…久慈市民課生活安全グループ(☎0194-52-2111)

#### 多重債務者相談

▶期日…5月12日(水)、26日(水)▶時間…10:00~15:00▶場所…久慈地区合同庁舎5階第3会議室▶予約先…久慈地方振興局消費生活相談室(☎0194-53-4981)

#### 精神保健福祉相談

▶日時…5月21日(金)13:30~▶場所…久慈保健所(久慈地区合同庁舎2階)  
 ▶予約先…久慈保健所保健衛生課(☎0194-53-4987、内線246、247)

#### エイズ相談・検査、肝炎ウイルス検査、骨髄バンク登録

▶日時…5月11日(火)①エイズ相談・検査、肝炎ウイルス検査: 14:00~16:00、17:00~19:00②骨髄バンク登録: 14:00~16:00▶場所…久慈保健所(久慈地区合同庁舎2階)▶予約先…久慈保健所保健衛生課(☎0194-53-4987、内線246、247)

### 国民健康保険

こんなときには届け出を!

春は引っ越しや就職シーズンです。ほかの市町村から村に転入したとき、職場の健康保険に入ったとき、やめたときなどは、14日以内に国民健康保険の手続きが必要です。加入の届け出が遅れると、さかのぼって保険税がかかりますので注意してください。  
 ■問い合わせ先…役場保健福祉課(☎35-2114)

### 普代村ふるさと応援基金への寄付状況(3月15日現在)

21年度分**283,000円** 累計 **1,153,000円**

35件(村内29件、県内1件、県外5件)

普代村ふるさと応援寄付の申し込み・問い合わせは、村ホームページをご覧ください。また、総務課(☎0194-35-2111、内線115)までご連絡ください。

## 戸別所得補償モデル対策が4月1日、スタートしました

自給率向上のポイントとなる麦・大豆・米粉用米・飼育米などについて、シンプルで分かりやすい助成体系の下に生産拡大を促す対策と、水田農業の経営安定を図るために、恒常的に赤字に陥っている米に対して補てんする対策をセットで行います。

- 米のモデル事業(米戸別所得補償モデル事業)
  - 自給率向上のための環境整備を図るために、米の生産数量目標に従って生産する販売農家・集落営農の皆さんに対して、主食用米の作付面積10アール当たり1万5千円を定額交付します。米の価格が下落した場合には、追加の補てんも行います。
  - 交付単価(全国一律)…①定額部分(10%当たり)=1.5万円(恒常的なコスト割れ相当分の助成)②変動部分(10%当たり) 22年産の販売価格が、過去3年の販売価格を下回った場合にその差額を基に算定
  - 交付対象者…「生産数量目標」の範囲内で主食用米の生産を行った販売農家・集落営農のうち、水稲共済加入者または21年度の出荷・販売の実績のある人
  - 交付対象面積…主食用米の作付面積から、自家飯米・縁故米用に供される分として一律10%を差し引いた面積
  - 加入申し込み・支払期日…交付金を受け取るためには、加入申込書、交付申請書などの提出が必要になります。交付金は国から農業者が指定した口座に直接支払われます。申込時期は4月1日(木)~6月30日(水) ※加入申請を行わないと各種交付金を受けられません。支払時期 12月~3月です。
- 自給率向上事業(水田利活用自給力向上事業)
  - 自給率向上のために水田で麦・大豆・米粉用米・飼料用米などを生産する販売農家・集落営農の皆さんに、主食用米と同等の所得を確保できる水準の支援を行います。
  - 交付単価(全国一律=単価は10%当たり)…①麦、大豆、飼料作物=単価3.5万円②新規需要米(米粉用・飼料用・バイオ燃料用米など)=8万円③そば、なたね、加工用米=2万円④その他作物=2万円⑤二毛作助成(主食用米と戦略作物または戦略作物同士の組み合わせ)=1.5万円 ※上記単価については変動する場合があります。
  - 問い合わせ先…岩手県農政事務所農政推進課(☎019-624-1125)

## 普代ポイントカード会からののお知らせ!!

「毎月10名様にラッキーチャンス、2,000円の商品券が当たります」3月当選者は以下の方々です。

太田俊則様(太田名部) 菊地修子様(中央区) 佐々木文男様(旭日区) 坂本郁子(田野畑村) 高屋敷明子様(上区) 中崎松美様(田野畑村) 古沼シズ工様(茂市) 藤崎真理子様(白井) 松葉義人様(上区) ほか1名様

普代ポイントカード会 普代商工会内 ☎35-2132

お買い物は、ぜひ普代ポイントカード会加盟店のご利用をお願いいたします。



**キャッツアイ**  
 CAT'S EYE  
 思いっきりリニューアルしちゃいました

\* OPEN 19:00~  
 \* CLOSE SUNDAY  
 \* TEL 090-7061-5337  
 0194-35-3625

5/4,5日 緑の村 こどもまつり  
 5/21日 鶺鴒神社 例大祭  
 5/29日 普代小 運動会

お焼き、ドーナツなど 出店致します

中央区 三船製菓 ☎35-2020



■創立 明治11(1878)年  
 ■卒業生 1,510人  
 ■沿革 熊谷善六氏宅を借用し創立。尋常小学校から国民学校、堀内小学校と改称し2度の校舎新築移転を経て、昭和53年に創立百周年を迎える。平成に入り学習と体力づくりにも取り組み、7回の岩手県学校歯科保健優良校表彰を受賞。平成11年には「堀内海づくり少年団」を結成し、網おこし体験などを通じて地域へ理解を深めた。



精一杯の歌声で「ふるさと」など2曲を合唱し、学校に別れを告げた47人の児童



深々と頭を下げ校旗を返納 ささまざまな思いが巡ります 学びやに感謝をし皆で乾杯

堀内小（府金良夫校長、児童47人）の閉校記念式典と思い出を語る会が3月21日、同校体育館で行われ、131年の校史に幕を下ろしました。

深渡宏村長や卒業生、元教職員ら約200人が出席。深渡村長は「統合は本当に悩んだが子どもたちの教育のためには、避けて通れない分野。これからも変わらず地区の皆さんにはご協力をお願いしたい」とあいさつしました。

続いて道合多喜夫教育委員長が「堀内で培ったものはこれからも永遠の財産として残るでしょう」と式辞を述べました。

児童を代表し太田拓希君（6年）は「仲間と一緒に過ごした日々は、いつまでもぼくたちの心の中に残り続けます」とあいさつしました。

最後は府金校長が熊坂伸子教育長に校旗を返納し、全員で校歌を合唱。涙をこらえながら地域ぐるみで重ねた131年の歴史ある校舎に別れを告げました。

式典前には、多くの人が見守る中、「おもいで いっぱい ありがとう」と刻まれた記念碑の除幕も行われました。

# 閉校



## 涙こらえて校舎に別れ

【131年】

## 地域と歩んだ校史に幕

【134年】

■創立 明治8(1875)年  
 ■卒業生 888人  
 ■沿革 和村幸蔵氏宅を借用し寺子屋として創立。尋常小学校から国民学校、昭和22年から現校名。昭和36年の三陸フェーン大火で校舎を全焼し、青空教室、テント教室で授業。翌年に現校舎となった。地区民の奉仕的精神で歴史を積み重ね、昭和57年からのサケ教育では数々の教育賞に輝き、昭和63年にはスポーツ少年団（ソフトボール）で全国大会に出場した。



黒崎小学校（小山田厚校長、児童12人）の閉校式典が3月22日、同校で行われました。サケの採卵から授精、ふ化、放流を児童が行う「サケ教育」で数々の教育賞に輝いた同校は134年の校史に幕を下ろし、卒業生や歴代教員ら約160人が学びやとの別れを惜しみました。

式典では深渡宏村長、同校出身の道合多喜夫教育委員長らがあいさつ。小山田校長は「眼下に広がる太平洋がサケを慈しむように、黒崎小は卒業生を見守ってくれる」と述べ、最後の卒業生の金子美希さん（6年）は「サケが広い海を泳いで行くように、次の学校でも頑張っていきたい」と思いを重ねていました。校歌唱後、小山田校長が熊坂伸子教育長に校旗を返納。出席者は母校の最後を見届け、心の中に刻みました。

式典終了後は、校舎の正門付近に立てられた記念碑の除幕を12人の在校生が行い、多くの人が惜しめない拍手を送っていました。その後、国民宿舎「くろさき荘」で思い出を語る会が開かれ、数々の巡る思いを胸に地域とともに歩み愛された黒崎小の長い歴史が閉じられました。



最後の校歌を歌い、閉校を惜しむ皆さん



160人が出席し別れを惜しみました



児童のあいさつに思いが重なります



多くの人が見守る中、記念碑を除幕

# 心の古里を忘れない…

## さようなら、黒崎小学校

雨の中、一生懸命取り組んだ運動会、不安の中、練習の成果を出し切った学習発表会、海が見える校庭でみんなと一緒に遊んだこと、いつもの教室で勉強したこと…。子どもたちが、地区民が、教職員がさまざまな



ぼくたちが大切に育てて、放流したサケが帰って来るとき、黒崎小学校はありません。でも、決して忘れません。みんなとつくった思い出だから…。



黒崎小学校  
小山田 厚校長

思い起こされるのは、黒崎スポーツ少年団が、ソフトボールで全国大会に出場したことです。小規模校の子どもたちがまさかの県大会優勝でした。総勢30人で飛行機に乗り鹿兒島県まで行きました。皆で心一つに頑張れば目標が達成されることを実感し、感動したものでした。統合後は子どもたちがより健やかに大きく成長されることを念願しています。



閉校記念実行委員長  
片座亮一さん

## ありがとう、堀内小学校

思いを持って迎えた閉校。苦難を乗り越え地域の方々の温かい眼差しの中で、2校は1世紀以上の歴史を積み重ねてきました。学校一。それは、皆の心の古里。だから、ずっとずっと忘れない…。



海が見える自慢の広い校庭。私たちに大きな宝物を与えてくれた、思い出がたくさんつまった堀内小学校。何もかもがずっと続くと感じていた…。今、感謝の気持ちを伝えたい…。



堀内小学校  
府金 良夫 校長



松家 明美さん  
藤嶋 明美さん

さみしい気持ちもありますが、子どもたちのことを第1に思うと、統合は新たな出発として考えています。友達をたくさんつくって、元気に過ごしてもらいたいです。子どもたちには、今までどおり、みんなで仲良く楽しく学校生活を過ごしてほしいと思っています。そして、子どもと同じに親も前向きに考えていきたいです。



堀内小学校 児童代表  
6年 太田拓希君

## 「誇りに思う友達」

この3月で、ぼくたちの大好きな堀内小学校が閉校となります。今、ぼくの心の中には残念な気持ちでいっぱいです。堀内小学校は、ぼくのおじいちゃんやお父さんも通った大切な学校です。ぼくたちも6年間通い、この堀内小学校でたくさんの思い出という宝物ができました。

ぼくが一番の思い出は、今年の大運動会です。最高学年として取り組んだ運動会は、雨の中、みんな一生懸命走ったり、応援をしたりして、最後の運動会を大成功で終えることができました。ぼくは友達の大切さを学びました。困っているときや、苦しいときなど、周りの友達に、励ましてもらったことがたくさんあります。そんな仲間をぼくは、大好きだし、とても誇りに思います。

ぼくは今年度、児童会長として活動してきました。スローガンは、「ラストスパート、最後の堀内小学校をかがやかせよう」でした。執行委員会を中心に、一人ひとりが真剣に話し合い、力を合わせて頑張ってきました。みんなで協力することの大切さを学ぶことができたのも、堀内小学校のおかげです。

堀内小学校での思い出が、次から次とよみがえってきます。海が見える、ぼくたちの自慢の広い校庭で、学年や男女関係なく、みんなで仲良くサッカーをしたこと、みんなで手を取り合って鬼ごっこをしたことなど、忘れることができません。堀内小学校で過ごした日々は、とても楽しい思い出として、いつまでもぼくたちの心の中に残り続けることだと思います。

131年の歴史を持つ、この堀内小学校に感謝の気持ちでいっぱいです。ありがとう、堀内小学校。

黒崎小学校 児童代表  
6年 金子 美希さん

## 「最高の仲間たち」

3月22日。とうとう黒崎小学校最後の日がきてしまいました。6年間通った学校なのに、私の兄弟も母も通った学校なのに、なくなってしまふなんて残念でたまりません。

私は黒崎小学校最後の卒業生になりました。6年生は私1人だったので、1年間児童会長として頑張ってきました。リーダーの仕事が楽しくなくて、いやになったこともありました。でも、相談する仲間の5年生がいて、いうことを聞いてくれる下級生がいたので、頑張ることができました。

今年の学習発表会は全校で劇をしました。私は黒崎小学校最後、小学校生活最後だと思って、5年生と協力して低学年に指示を出したり、手本になるようにセリフを覚えたりしました。でもセリフを覚えるのが大変で、本番が近づくと不安になることもありました。本番の日、12人の心が一つになり、今までの練習の成果を出し切って、大成功させることができました。みんなが丸となって劇ができたのでとてもうれしかったし、リーダーとして頑張ってきてよかったと思いました。黒崎小学校の仲間は最高だと思っています。

それから、黒崎小学校で思い出深いのは、サケの学習です。5年生のときに採卵・授精した稚魚を4月に放流したときは27年間も続いた学習が私たちが最後だと思い、悲しい気持ちになりました。でも私が高校生くらいになったときに最後に放流したサケが帰ってくるのを待っていたいです。そして、小さな川で生まれたサケが広い海を泳いで生き抜いていくように、私たちも黒崎小学校で学んだことを忘れずに、次に行った学校でも頑張っていきたいです。

# 5月のこんなこと、あんなこと

日	月	火	水	木	金	土
25 (友引) 普代村消防団特別点検	普代村共通商品券 第2弾発売中!! 		28 (大安)	29 (赤口) 昭和の日	30 (先勝) ・固定資産税第1期納期限 ・軽自動車税納期限	5/1 (友引) ・なかよしランド (9:00~12:00、☎)
2 (先負)	3 (仏滅) 憲法記念日	4 (大安) みどりの日 緑の村子どもまつり (~5日)	5 (赤口) こどもの日 	8 (先負) ・なかよしランド (9:00~12:00、☎)		
	10 (大安) ・健康相談(茂市・芦渡)	11 (赤口) ・1歳6カ月児・3歳児健診(受け付け12:00~12:30、☎)		13 (友引) ・ジフテリア、百日ぜき、破傷風・麻しん、風しんⅠ期予防接種(受け付け13:30~13:45、☎)	14 (仏滅) 三鉄利用促進デー	15 (大安) ・なかよしランド (9:00~12:00、☎)
16 (赤口) 	18 (友引) ・健康相談(鳥居・堀内机)	19 (先負) ・2歳児健康教室(受け付け12:00~12:15、☎)	20 (仏滅) ・麻しん、風しんⅡ期予防接種(対象:年長児、受け付け16:00~16:15、☎)	21 (大安) 鵜鳥神社例大祭 ・BCG接種(受け付け13:30~13:45、☎)	22 (赤口) ・なかよしランド (9:00~12:00、☎)	
23 (先勝) 	26 (仏滅) ・2歳6カ月児歯科教室(受け付け12:00~12:15、☎)	27 (大安) ・乳児健診(受け付け12:00~12:30、☎) ・ブックスタート	28 (赤口) 5月29日は普代小運動会!!	☎は保健センター ④は北緯40度野球場 ⑤は社会体育館 ⑥は管理センター ⑦はふれあい交流センター ⑧は医科診療所 ⑨は子育て支援室 ⑩は海洋センター		



## 「子ども手当」支給します

### 申請の手続き、お忘れなく!

4月1日から次世代の社会を担う子どもの健やかな育ちを支援するために、「子ども手当」が始まりました。

月額「1万3千円」

受給対象者は、これまでの小学校修了前から中学校終了前までの子どもを養育している人までに拡大され、1人につき月額1万3千円が支給されます。児童手当で所得要件などで受給できなかった人も受給対象者となります。

ただし、平成22年3月31日現在で児童手当を受給していた人は申請の必要はありません。現在中学校2・3年生の子どもを養育されている人は

「額改定認定請求」が必要となります。

新規に受給者対象となる人、または、額改定が必要な受給者には、後ほど役場から申請案内をしますので、それにより認定請求書、額改定認定請求書で申請してください。

支払いは6・10・2月

制度創設に伴う新規申請または額改定申請の受付は、申請猶予期間として平成22年9月30日までの間の受付分限り、平成22年4月分から支給対象となります。

支払月は従前の児童手当と同じく6・10・2月となります。

詳しくは、役場保健福祉課(☎35-2114・内線144)までお問い合わせください。

### 医療費は中学生まで無料

村は子育て環境の整備を図るため、4月1日から医療費の無料化などを実施します。内容は次の通りです。

#### ●拡大する内容

- ① 医療費の無料化…3歳以上から中学校卒業まで
- ② 所得制限の廃止…乳幼児(新生児から小学校就学前)、妊産婦 ※所得制限額の超過のため、県単医療費助成事業非該当であった人(乳幼児・妊産婦も含みます)には、直接案内します。

らは領収書と印鑑のみ  
③ 初回は医療保険証と金融機関の通帳(受給者台帳の作成のため)

④ 4月診療分の請求の受け付けは5月6日(木)からです。

#### ●申請は翌月の20日まで

① 1カ月分をまとめて、翌月の20日までに請求申請をしてください。

② 給付は、翌々月の28日までに指定口座へ振り込みになります。

③ 給付申請書は、保健福祉課窓口で交付します。

不明な点は、役場保健福祉課(☎35-2114・内線144)までお問い合わせください。

広報ニュース 普代共通商品券記念セール

めがね一式 10,500円(税込)

コンタクトレンズも商品券でどうぞ!

普代村 中央区 まつば時計店 ☎35-2276

オフィス用品を 明日くる アスクル 翌日お届け!

オフィス用品デリバリーサービス! 無料カタログ申込は下記まで

最経北街伝説の地 鶴鳥神社前 のだ事務機

☎0194-36-1030 FAX0194-35-3016

岩手日報普代販売センター 金子新聞店

DVDダビング 大切な思い出を DVDに永久保存!

二人なかよく幼稚園の遠足 一生心に残る名勝負... 思い出の旅行...

ビデオテープをDVDに! ベータ・8ミリ・DVCのテープからもOK! 当店通常価格1枚120分まで1,500円(税込) 8ミリフィルムもダビングOKです!! 価格応談

(有)坂下電化センター TEL 35-2138

# 塗装

茂石総業 代表 茂石祐次 ☎35-2933





普代児童館の卒園証書を高く挙げ退場(3/24)



先生とも黒崎小の教室ともお別れ(3/19)



「ありがとう普代中学校」。思い出胸に…(3/12)



思い出胸に  
新たな出会いへ



普代小は17人卒業。立派な卒業式でした(3/19)



普代中恒例の全校合唱で別れを告げます(3/12)

村内の卒園・卒業式



「お父さん、お母さん、ありがとう」。普代児童館を20人が卒園(3/24)



「堀内小の6年間を忘れません」。9人が普代中へ(3/19)

広報 ふだい4月号 No.575

発行日 平成22年4月15日  
編集 普代村役場 総務課  
〒028-8392  
岩手県下閉伊郡普代村  
第9地割字銅屋13番地2  
TEL0194③2111 FAX0194③3017  
ホームページ <http://www.vill.fudai.iwate.jp>  
電子メール [fudai@vill.fudai.iwate.jp](mailto:fudai@vill.fudai.iwate.jp)  
印刷 有限会社 九戸印刷

この春、新聞などで小・高校など岩手県内での閉校の様子が報道されています。村でも堀内小・黒崎小の2校が、惜しまれながらも閉校。式ではこれまで積み重ねた歴史の重さをかいま見た思いでした。閉校の準備に携わった皆さん、ご苦労さまでした▼児童館、小・中学校、これで村内1校ずつになりました。新たな子どもたちのスタートにと思い、表紙を入園・入学式に、裏表紙を卒園・卒業式で組んでみました。いかがだったでしょうか。広報担当7年目に入りましたが、悲しいことも、「広報ふだい」で皆さんと共有できればと思います。また1年間、お付き合いください。(森田😊)

